

# 遠隔地の装置や設備。 バージョンアップや、 現場調整が大変ではな いですか？



## バージョンアップのお悩み

装置のプログラム解析やバージョンアップが必要だが、現場に担当者がいない・・・。

## 装置が停止した時のお悩み

突然の装置停止や装置の調子が悪いとき、とにかく早期復旧したい！でも・・・やり方が分からない・・・。

### 導入前は

担当者を呼んだけれど、「すぐに来てくれない」

制御盤を開けてPCを接続する必要があるけど、扉を開閉できない装置だ。

メンテナンスするために電源を落として装置を止めないとダメだ。



## Pro-faceのHMIなら

海外や遠隔地にある装置・設備のトラブルシューティングやバージョンアップも、USBメモリやSDカードを使って誰でもできる！

PCと専用ツールを使用しなくても、表示器で装置の状況が一目でわかるので、早期復旧できる！

### 導入後は

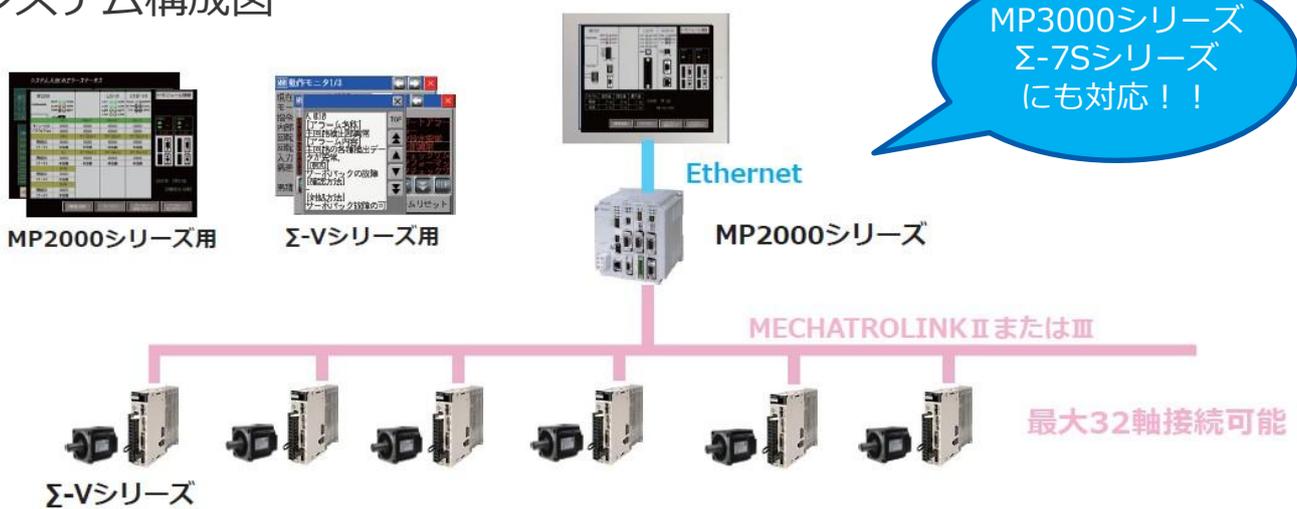
お悩みを全て表示器で解決

表示器だけでメンテナンスできるからわざわざ出張の必要はありません。



MP経由で  
Σ-Vの  
メンテナンスも！

# システム構成図



コクピットパーツ対応機種： SP5000シリーズ GP4000シリーズ LT4000Mシリーズ

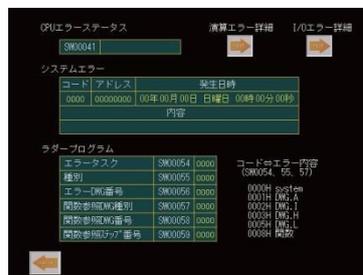
YASKAWA社製  
接続可能機種：

マシンコントローラ	ACサーボドライブ
MP2000/MP3000シリーズ (CPU選択型、CPU一体型、CPU内蔵型)	Σ-V/Σ-7Sシリーズ (MECHATROLINK-II通信指令形、 MECHATROLINK-III通信指令形)

ご紹介した事例は、画面作成・プログラム作成不要！設定済み画面データがサポートサイトからダウンロードできます。



<モジュール情報画面>



<障害追跡画面>



<トレース機能画面>

画面は一部です。便利画面はまだあります。

[http://www.proface.co.jp/otasuke/download/sample/cockpit\\_parts.html](http://www.proface.co.jp/otasuke/download/sample/cockpit_parts.html)

## 警告

本誌に掲載している製品を正しくご使用いただくために、以下の用法をお守りください。  
 ●ご使用前に必ずマニュアル、およびその他付属する書類をよくお読みください。●据付け・接続・保守は、必ず電気設備の施工法、関連法規などを熟知し、かつ適切な技能を有する方が行うようにしてください。これらを守らずに使用した結果、人命に関わる重傷や機器の損傷、その他いかなる結果が生じても弊社は一切の責任を負わないものとします。  
 ●Pro-faceは、株式会社デジタルの日本、米国、カナダ、ヨーロッパ、その他の国における登録商標です。●その他、本誌に記載している会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。  
 ●写真の色等は印刷のため、実物と若干異なる場合があります。また画面においても、はめ込み合成のため実際の表示と異なる場合があります。●掲載した内容は、製品改良のため予告なく変更する場合がございます。

株式会社デジタル    www.proface.co.jp

ご用命は…

東京 東京都台東区鳥越1-8-2 ヒューリック鳥越ビル5F  
TEL : 03-5821-1101 FAX : 03-5821-1110

中部 愛知県名古屋市中区泉1-21-27 泉ファーストスクエア7F  
TEL : 052-961-3701 FAX : 052-961-3707

西日本 大阪市中央区北浜4-4-9  
シュナイダーエレクトリック大阪ビルディング  
TEL : 06-6208-3119 FAX : 06-6208-3132